

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -10

4-  
-10

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	二次交通の充実・改善
	節	.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	10 路線バス運行計画の推進		事業主体	佐渡市交通政策課
			関連団体	新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】 繁忙期、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。			
	【事業内容】 路線バスの効率的な運行、観光客の利便性確保に向けて適切な運行計画の推進を図る。 路線維持確保のための公的補助等を行う。			
⑳事業計画と実績	【29年度計画】 佐渡汽船接続に併せたダイヤ編成を行う。 佐渡金山やトキの森公園等、観光地への迂回・延伸のダイヤ編成を行う。 路線バス車内でのフリー乗車券販売を実施する。 島内路線バスについて、国・県・市による維持確保の公的補助を行う。			
	【29年度実績】 佐渡汽船接続に併せたダイヤ編成を実施した。 島内外の案内所等へポスター・パンフを送付し、観光地への迂回・延伸やフリー乗車券について周知を図った。 島内路線バスについて、国・県・市による維持確保の公的補助を実施した。			
課題・今後の取組	【課題】 利用者数、運送収入が減少傾向にあり、路線の維持確保のため利用促進が課題である。			
	【今後の取組】 ダイヤ改正時に事業者間の連携により佐渡汽船接続を図る。 島内路線バスについて、国・県・市による維持確保の公的補助【継続】を実施する。			
事業評価	【事業の達成度】 { a (b) c }			
	【事業実施の効果】 { a (b) c }			
	【総合評価】 { A (B) C }			

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。